

銚子市海岸づくり会議（第1回）での意見内容について

質問・意見	検討結果
<ul style="list-style-type: none"> 名洗港の対策施設計画は千葉科学大学の通学路になっているので法線案よりもっと海側にできないか。 (第2工区) 	<p>県回答：</p> <ul style="list-style-type: none"> 現況の道路は歩道も含め、そのまま残すこととし港湾の用地に設置する。
<ul style="list-style-type: none"> 擁壁に覗き窓設置などを検討することはできないのか。 (第2工区) 	<p>県回答：</p> <ul style="list-style-type: none"> 先進、他県での事例調査の結果、覗き窓は飛砂等により摺りガラス状になってしまうことがわかった。遊歩道で対応したい。
<ul style="list-style-type: none"> 歩道の嵩上げ等は検討の余地はあるか。 (第2工区) 	<p>県回答：</p> <ul style="list-style-type: none"> 名洗港海岸第2工区では津波対策施設の整備により、海が全く見えなくなるなど眺望が悪化することから、対策施設の一部を遊歩道として利用できるよう検討した。
<ul style="list-style-type: none"> 市民が津波対策の施策判断ができるのか。 	<p>県回答：</p> <ul style="list-style-type: none"> 名洗港海岸の犬若地区、銚子マリーナ・潮見町地区、名洗町地区において地区勉強会を開催し再度説明を行い理解の向上に努めた。
<ul style="list-style-type: none"> まず千葉県の津波対策についての検討結果及び対策方針、周辺の事例を説明してはどうか。 	<p>県回答：</p> <ul style="list-style-type: none"> (2)千葉県内の他海岸での整備事例により説明。
<ul style="list-style-type: none"> 銚子市の全体的な津波対策の計画を示して欲しい。 	<p>県回答：</p> <ul style="list-style-type: none"> 別紙のとおり計画している。
<ul style="list-style-type: none"> ハード対策だけではなく、防災指導・教育等のソフト対策も充実させる必要があるのではないか。 	<p>市回答</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 防災訓練の充実 <ul style="list-style-type: none"> 11月5日、名洗町内会において、津波を想定した防災訓練を実施。(本年度2回目) 同日、市内の全小中学校においても、同様に訓練を実施。 ○ 情報伝達手段の向上 <ul style="list-style-type: none"> 老朽化の進む防災行政無線の更新工事を平成26年度から順次実施。 ○ 避難場所等の案内表示の充実 <ul style="list-style-type: none"> 東京電力の関連事業者と、電柱への避難場所等の案内表示に係る協定を締結予定。 ○ 市中心部における津波避難ビル <ul style="list-style-type: none"> 本年度末までに、新たに、1棟について津波避難ビルの協定を締結予定。

位置図



外川漁港
・九十九里沿岸の津波対策の進捗状況を踏まえ、着手時期を検討